

スモールボートで気軽にフィッシング

Vol.7

楽しもうミニボートフィッシング!
さらなる大物を求めて

三宅 照正



新年明けましておめでとうございます。ミニボートフィッシング・ファンの皆様、本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

世情には数多くの不安材料があり、より混迷の度合いを深めようとしているようですが、時には非日常を求めながら明日への鋭気を養うためにもミニボートを駆って海へと出立しようではありませんか。時に荒れ狂うこともありますでしょう、時には母のように慈悲に満ち満ちたるたおやかな姿を現し優しく抱擁してくれることもあるでしょう。海、私達人類はこの海を、海がもたらす大自然をいつくしみ、敬い永遠に汚すことのないように心がけなければなりません。そしてその海を通して皆様と共に大いに楽しんで参りたいと願っております。

我がJSBC（ジン・スモールボートクラブ）では、09年度の大物賞獲得に向けて既にスタートを切りましたですぞ。昨年に引き続き20kgオーバーのクエを狙い続ける者、10kgオーバーのブリを狙うもの、巨大マグロを狙う者（いましたかな?）、大鯛、キジハタ、ヒラマサ、カンパチ、大型アオリイカ、etc. …。

自分の目標とするターゲットを絞り込み、さらに神社に詣で必勝の祈願も新たに秘策を凝らしている由にございます。



牛窓海水浴場の大清掃作戦もやりました。
イダゴ釣り大会もやりましたですぞ。



年間大物賞の表彰式。



12月13日 JSBC大忘年会
年間大物賞にエントリーされた釣魚写真です



第3回 キス釣り大会 in 弓ヶ浜



さて、このJSBCの年間大物賞なるものですが、毎年12月の忘年会の翌日からスタートを切り、翌年の忘年会の前日までを一区切りとし、魚種を特定しておりません、まず一般常識的な魚ならオーケーということです、ちなみに昨年はエソと他の若干の魚は却下されましたが、そして同種の釣上げられた魚の中から一番大きなものを釣上げた者を忘年会席上で発表し栄誉を称える事と致しております。「この魚は大きいぞ」と思われる魚なら、ルールにのっとりた方法で事務局の方へ写真提出申請していただきます。魚種の中には長さの計測がしづらい魚もおりましよう、そういった場合には重さを計測していただいたり（例えばアオリイカの場合には胴長を計測していただくなど）、あるいは事務局の方に相談願えれば重畳かと存じます。このように、同じ釣りを楽しむにいたしましても、皆様と腕を競い合う、これもまた一つの楽しみ方ではございませんでしょうか。

私も参加をして見たいと思われる方はJSBC事務局の方にお声掛けいただきまして、皆様と共に楽しんでまいりましようぞ。